

日本食道学会より

『食道癌全国登録データを用いた食道腺癌・食道胃接合部腺癌手術症例におけるリンパ節転移の実態と郭清効果の検討』について

➤ 研究（調査）の目的と概略

食道腺癌・食道胃接合部腺癌は、これまで欧米に多く日本では希な疾患とされてきましたが、近年我が国においても増加傾向にあります。しかし、本邦において本疾患に対する外科手術の方法、特にリンパ節郭清をどこまで行うべきかについて未だ明らかになっていません。本研究では、日本食道学会の食道癌全国登録匿名化データを活用し、本疾患に対する適切なリンパ節郭清範囲を検討することです。

➤ 研究（調査）の方法

食道腺癌・食道胃接合部腺癌に対して、リンパ節郭清を伴う食道切除術を行った患者さんを対象に、郭清したリンパ節転移頻度を解析します。さらに、病理組織学的情報や予後・再発情報を同時に解析し、本疾患に対する適切な術式および必要かつ十分なリンパ節郭清範囲を検討します。

➤ 研究（調査）の参加施設

食道癌全国登録参加施設

➤ 調査期間

調査対象期間 2001年1月1日～2017年12月31日 研究期間：2020年8月27日～2023年3月31日

➤ 調査の対象となる患者さんへ

日本食道学会による食道癌全国登録に集積された症例のうち、2001年1月より2015年12月までに食道腺癌・食道胃接合部腺癌と診断され、食道切除手術を受けられた患者さんが対象になります。データベースには個人が特定できないように匿名化された情報のみが集積されていますので、個人情報漏れることはありません。

➤ この調査への協力は任意です。

本研究は個人が特定できないように匿名化され集積された食道癌全国登録データを用いた研究であり、本研究により患者さんへ利益や不利益が及ぶことはありません。

➤ お問い合わせ先

この研究は、食道学会研究推進委員会が研究事務局を担当しています。
研究責任者：渡邊 雅之（公益財団法人がん研究会がん研有明病院 消化器外科）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本食道学会 事務局
〒130-0012 東京都墨田区太平2-3-13 廣瀬ビルディング4階
TEL:03-6456-1339 FAX:03-6658-4233 E-mail:office@esophagus.jp